

2022年2月4日

各位

会社名 東京センチュリー株式会社
代表者名 代表取締役社長 野上 誠
(コード番号 8439 東証1部)
問合せ先 広報IR部長 山下 圭輔
(TEL03-5209-6710)

MIRAI-LABO 株式会社との資本業務提携について

当社は、電気自動車（以下「EV」）のリース・レンタル事業の拡大を図るため、バッテリーの診断評価・リユース事業等を展開する MIRAI-LABO 株式会社（本社：東京都八王子市、代表取締役社長：平塚 利男、以下「MIRAI-LABO」）と資本業務提携を行うことで合意いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 本資本業務提携の目的

当社は、「環境に配慮した循環型経済社会の実現への貢献」を経営理念に、優良パートナー企業との共創による「金融×サービス×事業」を融合した、金融に留まらない独自のビジネスモデルを展開し、これまで事業領域を拡大してまいりました。2020年度を初年度とする新・第四次中期経営計画においては、新たな事業領域への挑戦として「モビリティ」をキーワードに掲げ、社会課題の解決に貢献するビジネスモデルを不断に創出し、良質かつ強固な事業ポートフォリオを構築することを目指しております。

MIRAI-LABO は、「環境主義」を企業理念に、使用済み車載バッテリーの診断評価・リユース製品の開発・設計を手掛けております。また、太陽光路面発電パネル、リチウムイオンバッテリーの無瞬断切替技術、LED 用リフレクター照明技術を軸として様々な省エネ環境製品の開発を行うとともに、株主・事業パートナーである株式会社オークネット、ENEOS グループ、株式会社やまびことの連携を推進しながら、サステナブルな環境型社会への貢献に向け取り組んでいる企業です。

両社は、「循環型経済社会の実現」に対する理念を共有し、それぞれのリソースを組み合わせることで新たな価値を生み出すことが社会課題の解決に貢献するとの認識で一致したため、本資本業務提携の合意に至りました。

当社は、グループ会社である日本カーソリューションズ株式会社をはじめ、ニッポンレンタカーサービス株式会社および株式会社オリコオートリースを中心に、MIRAI-LABO の使用済みバッテリー診断評価技術を活かした EV（乗用車、トラック等）のリース・レンタルビジネスを一層強化していく方針です。加えて、「環境プラットフォーマー」を標榜する MIRAI-LABO および同社のパートナー企業と共に、今後 EV バッテリーのリユース・リサイクルなど、環境に配慮したモビリティサービスの拡充・提供にも注力してまいります。

2. MIRAI-LABO 概要

| | |
|-----------|---|
| ① 名 称 | MIRAI-LABO 株式会社 |
| ② 所 在 地 | 東京都八王子市千人町 3-3-20 |
| ③ 代 表 者 | 代表取締役社長 平塚 利男 |
| ④ 事 業 内 容 | 環境プラットフォームの構築 太陽光路面発電技術、リユース EV バッテリー技術、バッテリーの無瞬断切替技術、省エネ照明技術などを軸とした自律型 MaaS コアプロダクツの開発・提供 |
| ⑤ 設 立 | 2006 年 4 月 |

3. 今後の見通し

本資本業務提携が当社の 2022 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上